

1 我が国の活力創出に資する 自由な活動の場の整備

2 個人主体の多様な
活動の展開を可能とする
社会の実現

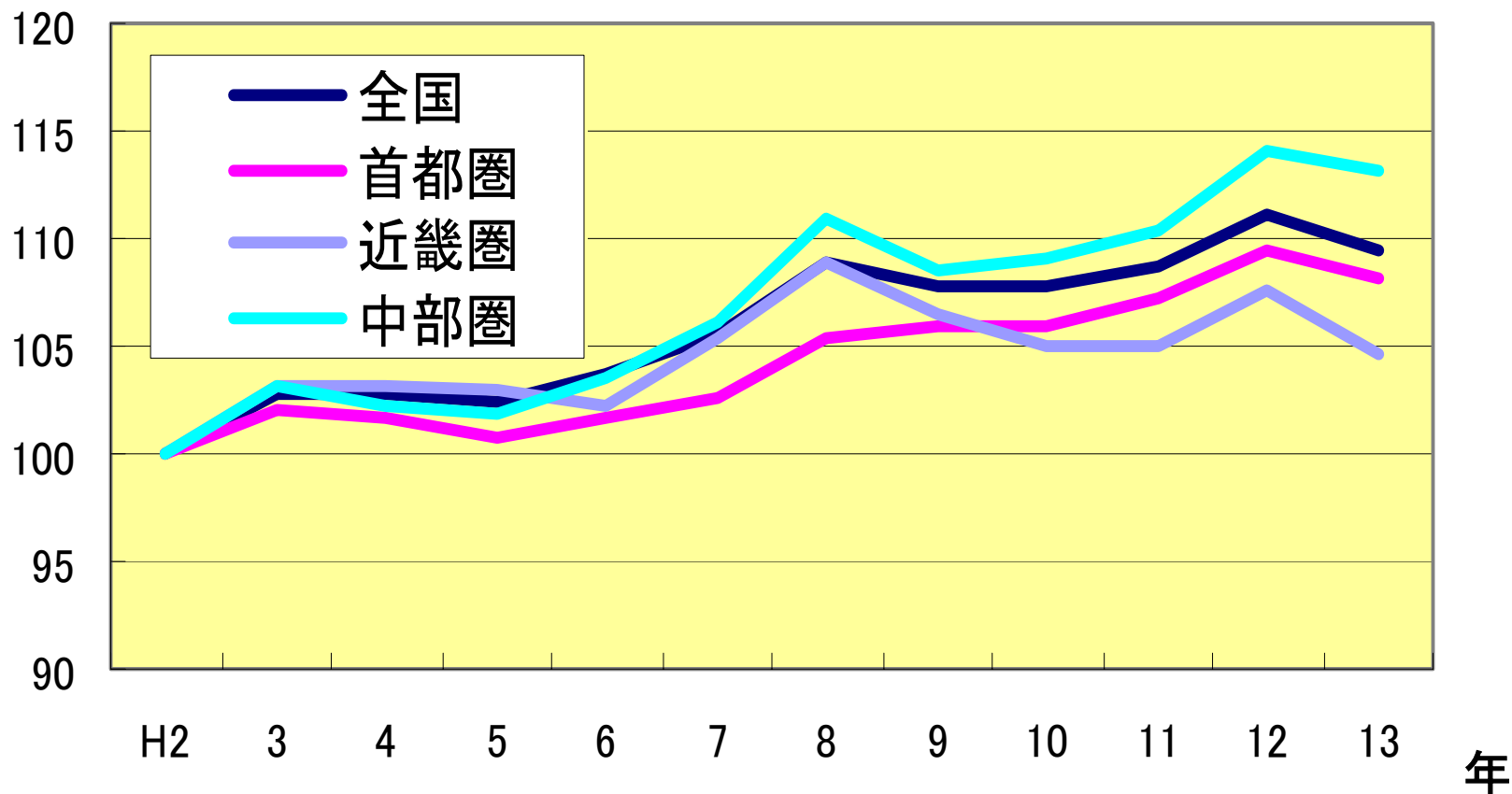
1 我が国の活力創出に資する
自由な活動の場の整備

4 安全、快適で
質の高い生活環境を
備えた地域の形成

5 将来の世代に
引き継ぐ共有の資産
としての首都圏の創造

首都圏の経済成長

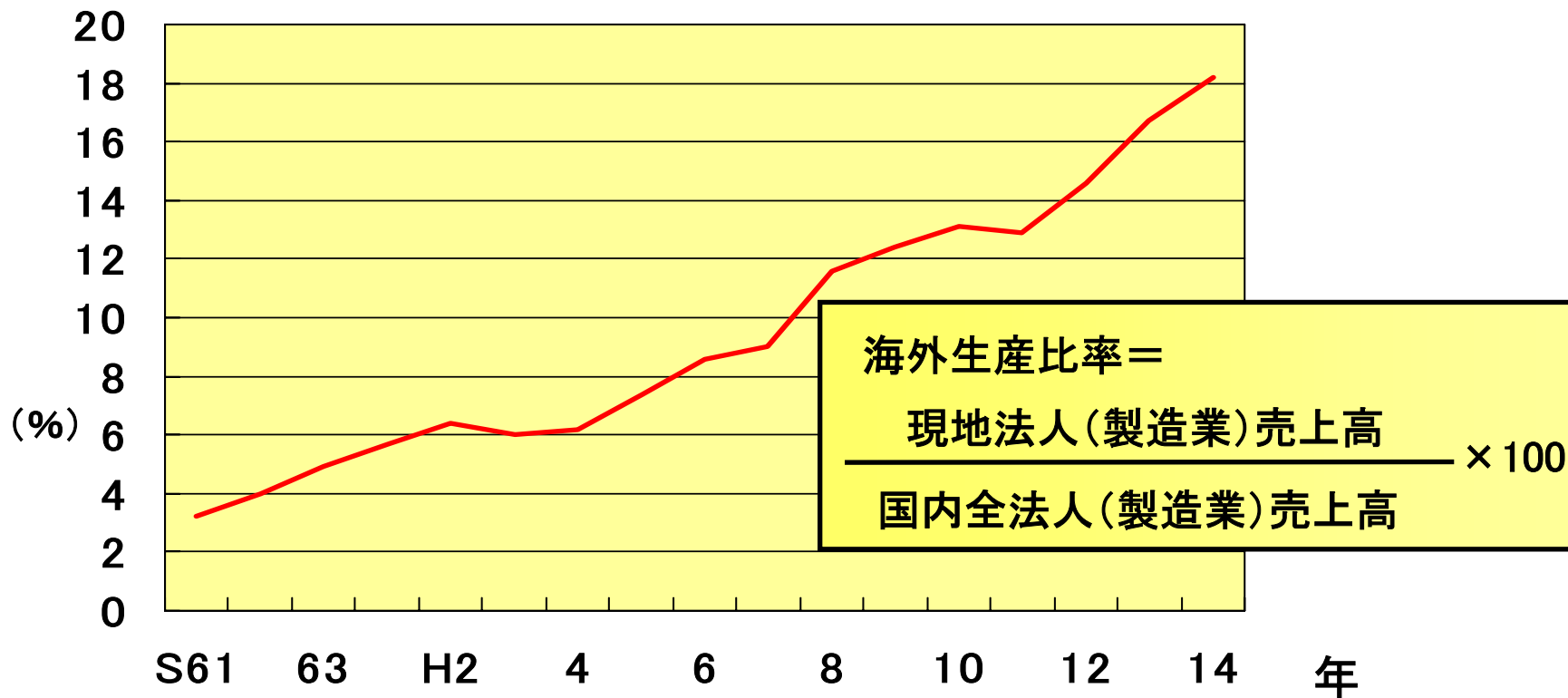
【総生産(名目)の推移(平成2年を100とした場合)】



資料:「県民経済計算年報」(総理府)により国土交通省国土計画局作成

海外へ流出する企業や工場

【製造業における国内全法人ベースの海外生産比率の推移】

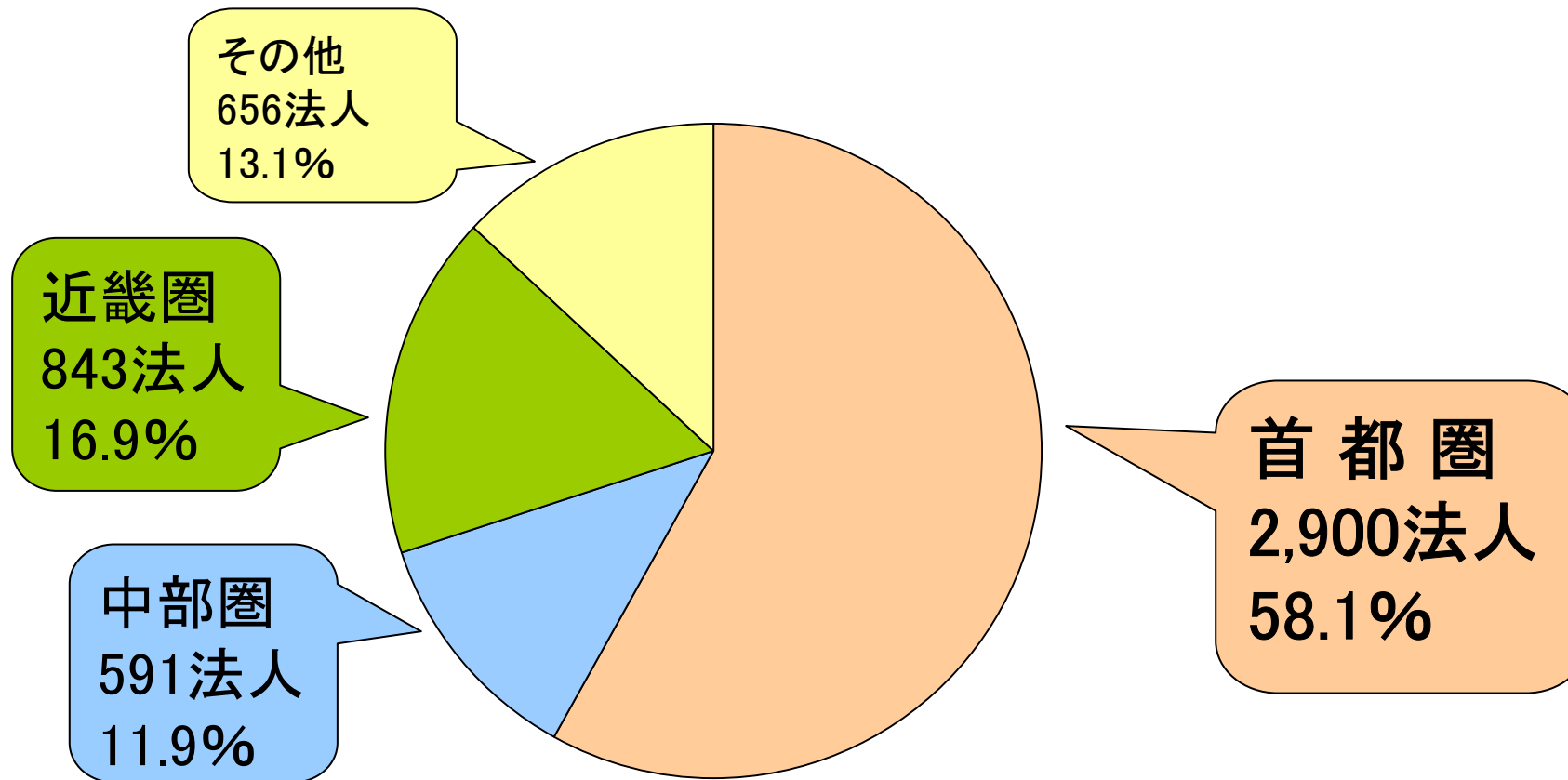


現地法人: 2001年海外事業活動基本調査による現地法人売上高

国内全法人: 法人企業統計(財務省)

中枢機能が集積する首都圏

【資本金10億円以上の法人の本社所在地】



データは平成13年度

資料:「統計年報書」(国税庁)により国土交通省国土計画局作成

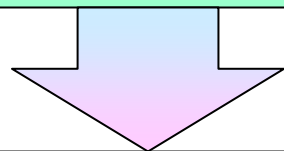
1 我が国の活力創出に資する 自由な活動の場の整備

首都圏を取り巻く状況

- 国際化や世界規模での競争が激化

首都圏の役割

- 首都圏が引き続き我が国の発展に寄与し、世界の中核都市としての役割を担う



施策の方針

- 環境、文化、交通、情報等、地域が多様な魅力を持ち、様々な活動が行われやすい場の整備

筑波研究学園都市

人口約20万弱

(我が国最大の研究開発拠点)

国・民間の試験研究施設

⇒約300機関・企業

研究者数

⇒約13,000人

■ 筑波研究学園都市建設法により建設推進

昭和38年 筑波研究学園都市建設の閣

議了解

55年頃 国等の各施設完成

60年 科学博開催

平成17年秋 つくばエクスプレス開通予定

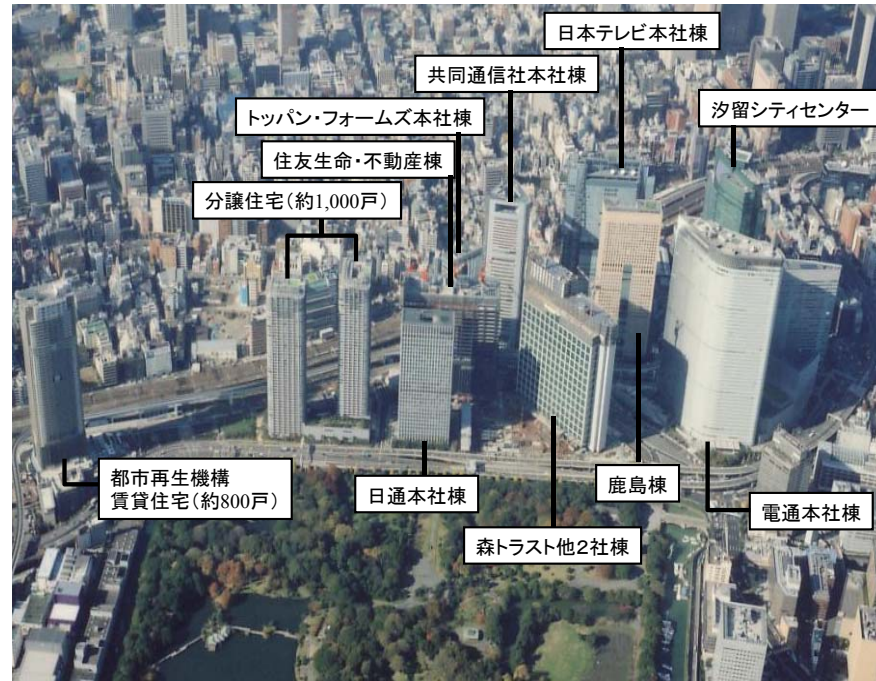


平成17年秋開業

汐留地区（工地区画整理事業）

- 事業主体：東京都
- 事業期間：平成6年度～平成23年度
- 総事業費：約1,463億円
- 平成16年度事業費：約100億円
- 平成16年度事業概要：
建物移転工事等
- 主要開業施設（予定）：
平成14年12月 カレッタ汐留
平成15年 4月 汐留シティセンター
平成16年 3月 都市再生機構
公団賃貸住宅

- 地区面積：30.7ha
- 住宅計画戸数：約2,400戸
- 計画常住人口：約6,000人



京急本線・空港線連続立体交差事業

- 事業主体: 東京都
- 総事業費: 約1,650億円
- 平成16年度事業費:
約98億円(うち国費約37億円)
- 平成16年度事業概要
用地買収、
仮線及び仮線高架橋工事
- 事業箇所: 京急蒲田駅付近
- 延 長: 6.0km
- 除却踏切: 28箇所
- 完成予定: 平成26年度



日暮里・舎人線（新交通システム）

事業主体：東京都

東京都地下鉄建設(株)

総事業費：約789億円（インフラ部）

平成16年度事業費：

約135億円（うち国費約47億円）

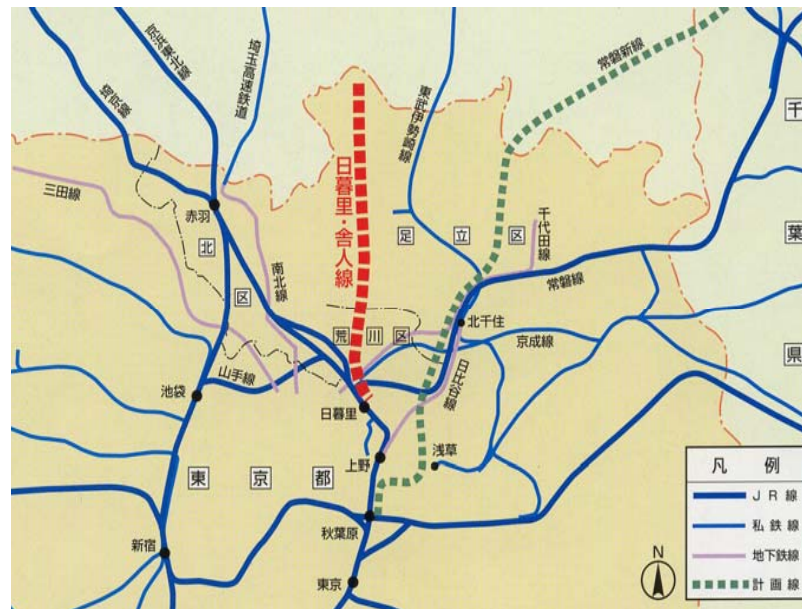
平成16年度事業概要：

桁、駅舎工事、用地買収等

区 間：日暮里駅（仮称）～見沼代親水公園駅（仮称）

延 長：9.8km

完成予定：平成19年度



東京臨海新交通臨海線(新交通システム)

- 事業主体: 東京都、(株)ゆりかもめ
- 総事業費: 約294億円(インフラ部)
- 平成16年度事業費: 約24億円
- 平成16年度事業概要:
 - 床板、駅舎工事、上部仕上げ、
連絡通路工事等
- 区 間: 有明駅～豊洲駅(仮称)
- 延 長: 2.8km
- 完成予定: 平成17年度

